

しらかば

主体的に行動できる子どもに

富良野市立山部小学校長 桑原久美

体育館前の花壇には、チューリップの葉が顔を出し、グラウンドのこぶしの木も芽吹いています。本格的な春の訪れが待ち遠しい季節です。4月当初は新しい環境や担任に緊張している様子が見られましたが、徐々に慣れてきたようで自分らしさが少しずつ現れてきたように思います。低学年、特に1年生は、先生の言うことを守ろうと頑張る姿が印象的でした。学年が上がるにつれ、しっかりしなければと思っているような、引き締まった表情が見られます。このやる気に満ちた気持ちを心の隅に止め、一年間過ごせるように、学校全体で育てていきます。

今年度の重点目標は「自ら考え、判断し、行動できる子ども」の育成です。指示を待つのではなく、主体的に行動できる人に育てていきます。もちろん、今日話して明日できるものではありません。全く指示を出さない訳ではなく、共に考える場を踏まえて、徐々に自分で考え行動できるようにしていきます。ご家庭でも「こういうときはどうしたらいいんだろうね。」と一緒に考える場を少しずつ作っていただければ幸いです。

今年度も山部小学校の教育活動に、ご理解ご協力をお願いいたします。

令和4年度 富良野市立山部小学校グランドデザイン



学校教育目標

21世紀を あたたかく かしこく
たくましく 生きぬく子ども

令和4年度 重点目標

「自ら考え、判断し、行動できる子ども」の育成
 ▲ 自他のよさを認め合い、思いやりの心をもつ子 (あたたかく)
 ▲ 進んで学び、知識を活用できる子 (かしこく)
 ▲ 進んで心と体を鍛えられる子 (たくましく)

育成を目指す資質・能力

	徳【あたたかく】	知【かしこく】	体【たくましく】
知識及び技能	・進んで挨拶し、ルールを守って生活できる。	・基礎的学力と学習規律が定着している。	・健康や安全の基礎知識をもち、基本的な運動技能を身に付ける。
思考力・判断力・表現力	・善悪の判断ができ、多様な価値観を認めることができる。	・学んだ知識を生かして、筋道を立てて説明できる。	・運動の工夫、生活習慣の課題について考えることができる。
学びに向かう力・人間性	・夢をもち、自己や社会をよりよく高めようとする。	・自分で課題を見つけ、協働して学習できる。	・運動に親しみ、体力・生活習慣の向上を目指そうとする。

学校の具体的な取組

- あたたかく (心育部)**
- 挨拶向上の取組の継続
 - ・教職員の率先した声掛け
 - ・児童主体の取組の推進
 - 道徳的実践力の向上
 - ・重点目標に「善悪の判断」「思いやり」「相互理解」
 - 自己有用感を育む特別活動の推進
 - ・意見を出し合い認め合う学級活動や児童会活動の充実
 - ・「フレンドハッピーズ」の継続
 - 危機管理能力の育成
 - ・SNSの正しい使い方指導

- かしこく (知育部)**
- 複式授業の効果的な実施
 - ・学習規律の定着による主体性の育成
 - ・チャレンジテスト等の繰り返し学習
 - 記述力の育成を目指した授業改善
 - ・言語活動の充実
 - 協働的な学びにおけるICTの効果的活用
 - ・実践交流における共有や改善
 - 家庭との連携
 - ・教育相談や家庭訪問等の見直し
 - ・家庭学習習慣の定着

- たくましく (体育部)**
- 基本的な運動技能を身に付ける取組
 - ・持久力、柔軟性等の向上を図る指導法の工夫
 - 運動と健康の課題解決への取組の充実
 - ・授業における「作戦、工夫」の位置づけ
 - ・食育の継続と自己課題の明確化
 - 新体力テストの活用と家庭との連携
 - ・自己ベストへの目標の意識化
 - ・望ましい生活習慣の育成
 - ・感染症などの病気の予防と怪我の防止

